

いきぬき新聞

お茶でも飲みながら、ダラダラ読んで、ホッと一息☆



第3号

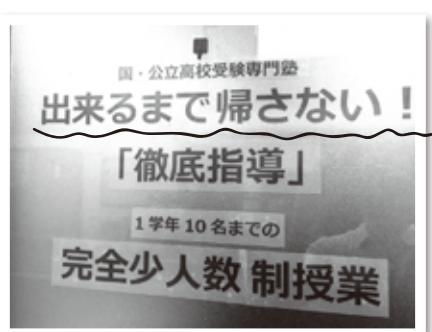
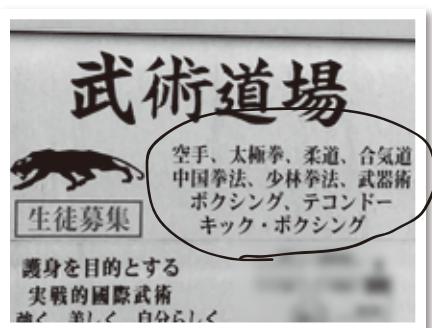
2015年の秋ごろ発行

生き抜く事は長期戦。常に気を張っていたら身体を壊してしまいますね^~^ 程よく息を抜いて、長く生き抜いていきましょう☆



項目が多くすぎる(笑)
しかも、一人で教えてそうな
感じでしたよ~スゴすぎ!

きっと情熱を持って取り組んでらっしゃると思うんですけど...ちょっと怖いです(笑)



「多才すぎる!」「なんか怖い!」

「思わずゾッコミ大賞





3コマまんが劇場「ありのままで」

大切なのはバランスですね(笑)

デザインといふと意表をついたものを！とお考えの方もおられるかもしれません。が、実は販促のデザインを考える時は「それっぽい」という事が重要ななんです。

ピザ屋はピザ屋っぽく、不動産は不動産っぽいデザイン。これが逆だと、きっと斬新すぎて伝わらない…チラシは自分の欲しいものなのかどうか一瞬の勝負。

そのサービスのイメージとか離れたイメージにしてしまった見てももらえません。うと、それだけで本來のお客さんに気づかれなかつたり迷われたりします。「ここいいの？」って思われる、それだけでデメリット。つまり、ひねつたデザインだと、スタートラインにすら立てないわけです。

「見る側が期待する姿に見える」

そくだったのか!!



とどめの販促技！

梅田の本屋さん／気持ちや状態などの「症状」によってクスリ袋に入っている本が違うという、なかなか粹な売り方でした。袋を開ければ、どんな本が入っているのかは分かるのですが、あえて見ないで買うのも面白いですね。リアル店舗だからこそできる販促だなと思いました☆



「心の処方箋」



『みをつくし料理帖』全10巻

高田 郁著
ハルキ文庫
552円+税

「創作時代劇小説つてどうなん?」という歴史小説好きの僕の疑問を吹き飛ばす作品でした。「料理人としての生き方・恋・結婚・恩義・友情」そんな安っぽい言葉では言いつくせない、優しい優しい作品です。テレビドラマになつていきましたので、ご存知の方も多いかもしれませんが、ぜひ、というか絶対！ 小説で読んで頂きたいです(笑)

一方的にオススメ☆



▲まんがチラシ



▲定番買取りチラシ

お客様のわづ



最初に雑誌『テニスクラシック』さんの広告を作らせて頂いてから、もうかれこれ7年のお付き合いになります。

インターネットを使って不要になったラケットの買取り、販売を行っておられ、高い新品のラケットが買えない部活の生徒さんや、自分に合うラケットを探している最中の方も大変助かっているそうです☆そんな中古ラケットワールドさんが、この度、大阪梅田・なんばに続き、東京 代々木駅前スグで新店舗をオープンされることに! お近くの方は、ぜひ遊びに行ってみてくださいね^^

中古ラケットワールド様

ホームページ:<http://www.rakuten.co.jp/pfworld/>
NEWオープン 代々木店: 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-20-11 第1シルバービル 2F



釣りを始めました☆

あとがき

いきぬき新聞 第3号 いかがでしたでしょうか☆ 秋だなあ~なんて思っていたら、あつという間にお正月がやって来そうな気配ですね^^; 今年も後2ヶ月ほど! 急がしい季節に突入する方も多いかと思いますが、「いきぬき新聞」で、ホッと一息ついていただけていたら嬉しいです☆ きたでより